

訂正箇所	正誤区分																																
<p>特記仕様書</p> <p>17頁 21-2-2 構造物埋戻し工</p>	<p>21-2-2 構造物埋戻し工</p> <p>(1) 定義 構造物埋戻し工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、公田換気所における埋戻しの施工を行うこという。</p> <p>(2) 種別 構造物埋戻し工の作業内容及び単価表の項目の区別は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物埋戻し工 A</td> <td>1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 構造物埋戻し工Aに使用する材料は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 16g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 施工等 構造物埋戻し工 Aに適用する諸基準：流動化処理土利用技術マニュアル (平成19年/第2版：独立行政法人土木研究所/株式会社流動化処理工法総合監理編)</p> <p>(5) 数量の検測 構造物埋戻し工 Aの数量の検測は、設計数量 (m<sup>3</sup>) で行うものとする。</p> <p>(6) 支払 構造物埋戻し工 Aの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う材料の購入、打設等構造物埋戻し工 Aの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: left;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特-(1) 構造物埋戻し工 A</td> <td>m<sup>3</sup></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 16g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 16g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当	単価表の項目	検測の単位	特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 16g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当
単価表の項目	区分内容																																
構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 16g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															
単価表の項目	検測の単位																																
特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 16g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															
<p>誤</p>	<p>21-2-2 構造物埋戻し工</p> <p>(1) 定義 構造物埋戻し工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、公田換気所における埋戻しの施工を行うこという。</p> <p>(2) 種別 構造物埋戻し工の作業内容及び単価表の項目の区別は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物埋戻し工 A</td> <td>1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 構造物埋戻し工Aに使用する材料は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 1.6g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 施工等 構造物埋戻し工 Aに適用する諸基準：流動化処理土利用技術マニュアル (平成19年/第2版：独立行政法人土木研究所/株式会社流動化処理工法総合監理編)</p> <p>(5) 数量の検測 構造物埋戻し工 Aの数量の検測は、設計数量 (m<sup>3</sup>) で行うものとする。</p> <p>(6) 支払 構造物埋戻し工 Aの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う材料の購入、打設等構造物埋戻し工 Aの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: left;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特-(1) 構造物埋戻し工 A</td> <td>m<sup>3</sup></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 1.6g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当	単価表の項目	検測の単位	特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当
単価表の項目	区分内容																																
構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															
単価表の項目	検測の単位																																
特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															
<p>正</p>	<p>21-2-2 構造物埋戻し工</p> <p>(1) 定義 構造物埋戻し工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、公田換気所における埋戻しの施工を行うこという。</p> <p>(2) 種別 構造物埋戻し工の作業内容及び単価表の項目の区別は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物埋戻し工 A</td> <td>1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 構造物埋戻し工Aに使用する材料は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 1.6g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 施工等 構造物埋戻し工 Aに適用する諸基準：流動化処理土利用技術マニュアル (平成19年/第2版：独立行政法人土木研究所/株式会社流動化処理工法総合監理編)</p> <p>(5) 数量の検測 構造物埋戻し工 Aの数量の検測は、設計数量 (m<sup>3</sup>) で行うものとする。</p> <p>(6) 支払 構造物埋戻し工 Aの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う材料の購入、打設等構造物埋戻し工 Aの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: left;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特-(1) 構造物埋戻し工 A</td> <td>m<sup>3</sup></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>要求品質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公田換気所の埋戻し</td> <td>フロー値 : 110 以上 (打設時)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブリーディング率 : 1 %未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿潤密度 : 1.6g/cm<sup>3</sup> 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m<sup>2</sup> 以上</td> <td>路体相当</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当	単価表の項目	検測の単位	特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>	用途	要求品質	備考	公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)		ブリーディング率 : 1 %未満		湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上		一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当
単価表の項目	区分内容																																
構造物埋戻し工 A	1) 購入材料（流動化処理土） 2) 公田換気所の埋戻し部へ購入材の打設																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															
単価表の項目	検測の単位																																
特-(1) 構造物埋戻し工 A	m <sup>3</sup>																																
用途	要求品質	備考																															
公田換気所の埋戻し	フロー値 : 110 以上 (打設時)																																
	ブリーディング率 : 1 %未満																																
	湿潤密度 : 1.6g/cm <sup>3</sup> 以上																																
	一軸圧縮強さ(28 日) : 300kN/m <sup>2</sup> 以上	路体相当																															